

●工事状況

4月から続いてきた免震層の躯体工事がもう間もなく完了いたします。そして現在進行中の1階床に加え、2階床の工事が来月始まろうとしています。

2階からは各階繰返しの工程（サイクル工程）となり、今までの施工速度から大きくスピードアップして建屋が建ち上がっていきます。また、2階からは清水建設独自の構法であるHy-Ecos構法という、鉄骨造の長大スパンの良さと鉄筋コンクリート造の頑丈さ（剛性の高さ）という長所を組み合わせた構法で工事が進んでいきます。近々この工事かわら版でも工事紹介として掲載させていただきます。

定点写真



●壁の向こうは・・・？（工事紹介）

先月紹介した大梁の鉄筋の地組作業に並行し、今月から柱の鉄筋の地組作業が始まりました。この地組された柱の長さはなんと6m。地組をせずに柱を組んだ場合、6mの高さでの高所作業となり、転落など様々な危険が伴います。私たちは職人さんの安全を第一に施工計画を立てるため、高所作業とならず、比較的安全で施工効率の良い地組を採用しました。

地組した柱を据えると、一気に高さが出て、毎日現場を見ている私たちでも圧倒されます。普段建設現場を見慣れない方々には驚きの光景なのではないでしょうか。

圧巻！そびえ立つ1階の柱！



●工程

令和3年度

		11月	12月	工事進捗率
上部躯体工事	小梁・犬走りPCI工事・大梁地組・スラブ工事			
基礎工事	ビット工事 免震基礎・免震外壁工事・免震装置据付			
設備工事	外構工事（各種引込等）・スリーブ工事			

●コラム《タワークレーンイルミネーション点灯》

今年も残すところわずかとなりました。既存の浜松医療センターで入院中の子どもたちに夢を与えるため、タワークレーンにイルミネーションを施しました。評判は上々です。

西側の350tは青×白ベースの雪だるまがモチーフとなっており、東側の240tはプレゼントボックスがテーマとなっております。入院中で外出ができない方や医療従事者の方々の気分が少しでも晴れることを願いながらデザインしました。また、通行人の方々にも注目してもらい、新たな会話が生まれることを願っております。

私たちのモットーは「子どもたちに誇れる仕事を。」です。今後も地域一体となってより良い工事環境を作れるよう努めます。



タワークレーンイルミネーション点灯の様子